

平成25年度第1回日出町生活交通確保維持協議会会議録

(1) 日 時 平成25年4月18日(木) 14:03~14:48  
 場 所 日出町役場 新館3階 331会議室

(2) 出席者 土井協議会副会長(会長代理)・・・日出町区長会  
 清水委員・・・国東観光バス(株)  
 伊豆委員・・・日出町タクシー協会  
 脇委員・・・大分県バス協会  
 漢委員(代理:赤嶺様)・・・大分県タクシー協会  
 中菌アドバイザー・・・九州運輸局大分運輸支局  
 辻アドバイザー・・・九州運輸局大分運輸支局  
 財前委員・・・国東観光バス(株)杵築営業所  
 大澤委員・・・大分県別府土木事務所  
 佐藤委員・・・杵築日出警察署  
 高倉委員・・・日出町  
 末吉委員・・・大分県東部振興局  
 垣迫委員・・・日出町社会福祉協議会  
 原田委員(欠席)・・・日出町  
 ※副町長退任のため、会長職は空席  
 事務局 井川事務局長、土谷、西原

(3) 議事要旨

平成25年度第1回日出町生活交通確保維持協議会開始(14:03)	
土谷事務局長	定刻より3分遅く協議会開始。自己紹介後、政策推進課長に開会あいさつをお願いします。
1. 開会あいさつ	
井川事務局長	<p>新年度の忙しい中、集まっていただきお礼を申し上げます。4月1日より課長補佐から課長となった。皆さんにいろいろと迷惑をかけると思うが、よろしくお願ひしたい。</p> <p>本協議会の会長である副町長が3月末で退任した関係で、皆さんには土井副会長の名前で案内文書を発送したことをまずは報告したい。4月1日で事務局にも異動があり本日は欠席だが、係長で佐藤という者がいる。昨年からの引き続きではあるが、係長を拝命したということに合わせて報告したい。委員の中にも人事異動で変わられた方がいる</p>

	<p>と思うので、後程司会者から紹介し、その際にひと言あいさつをお願いしたいと思う。</p> <p>日出町コミュニティバスは昨年10月1日に出発式を行い、毎日運行をしている。国東観光バスには路線の見直し等の協力をしてもらい、10月1日より運行を始めているが、どちらも概ね計画どおりの運行をしているのではないかと考えている。利用状況等については後から報告を行うが、今年10月1日に若干の見直し等を行いながら、コミュニティバスがより良い形で運行できるようにしていきたいと思っているので、皆さんの協力をお願いしたい。</p> <p>と、平成25年度第1回日出町生活交通確保維持協議会の開会あいさつをする。</p>
土谷事務局員	<p>開会あいさつでも触れたが、副町長の退任に伴い、協議会規約第8条の規定に基づいて、土井協議会副会長に会長代理をお願いし、あいさつをお願いしたい。</p>
<b>2. 会長代理あいさつ</b>	
土井会長代理	<p>新年度が始まって大変忙しい中、出席していただき感謝申し上げます。先ほど説明があったとおり、前会長が退任したということで、代理が私ということになった。前会長のような進行というわけにはいかないと思うが、皆さんのフォローをお願いしてスムーズな進行を心掛けたいと思うので、よろしくをお願いしたい。</p> <p>と、会長代理としてのあいさつをする。</p>
土谷事務局員	<p>議事に入る前に、新しく委員になった方を紹介し、あいさつをいただきたいと思う。まず初めに、大分県バス協会の扇谷専務理事の後任として、9月24日の臨時総会で専務理事に就任された脇紀昭様にあいさつをお願いしたい。</p>
脇委員	<p>大分県バス協会の脇と申します。4月1日付で社団法人大分県バス協会から一般社団法人大分県バス協会に移行した。私は、昨年9月に専務理事として県バス協会にお世話になるようになったが、地域公共交通というものを勉強していく必要があると考えている。皆さんの意見を聴きながら委員を務めたいと思っているので、よろしくをお願いしたい、とあいさつ。</p>
土谷事務局員	<p>ありがとうございました。次に、3月31日付で大分県別府土木事務所の大野次長兼企画調査課長が退職され、4月1日より大澤藤和様が次長兼企画調査課長として着任されたので、ひと言あいさつをお願いしたい。</p>
大澤委員	<p>別府土木事務所で4月1日から技術の次長をしている大澤と申しま</p>

	<p>す。私は土木の技術屋ということもあり、道路などのハード面はそこそこの知識もあるが、ソフト面については知識が乏しいところもある。協議会がうまく機能するよう努めるので、よろしくお願ひしたい、とあいさつ。</p>
土谷事務局員	<p>ありがとうございました。次に、今年4月1日の人事異動により、杵築日出警察署交通課の磯崎課長が異動となり、その後任として佐藤修様が交通課長として着任されたので、あいさつをお願ひしたい。</p>
佐藤委員	<p>この度の人事異動で豊後大野警察署から異動し、交通課長に着任した佐藤です。豊後大野市でもデマンドタクシーとコミュニティバスの運行があり、この会議には何度も出席しているが、分かりにくいところもあると思うので、よろしくお願ひしたい。警察としては、高齢運転者対策ということで、免許の自主返納をお願ひしたいところもあるが、生活に支障をきたすために返納できないという意見も聞く。運転に不安を覚えているが、返納できないという事情の方が多くいる。その代替となる交通手段として、公共交通はとても意義があるものだと思っており、そういった観点から会議に参加したいと考えているので、よろしくお願ひしたい、とあいさつ。</p>
土谷事務局員	<p>ありがとうございました。次に、今年4月1日の人事異動により、大分県東部振興局地域振興部の横松部長が異動となり、その後任として末吉隆様が地域振興部長として着任されたので、ひと言あいさつをお願ひしたい。</p>
末吉委員	<p>4月1日に着任した末吉と申します。局内の別の部から異動となり、不勉強なところもあるが、これから勉強して、地域振興の立場から取り組みを支援していきたい。他の市町でもコミュニティバスの運営に苦勞しているということを知りますが、課長の話ではほぼ予定どおりの運行との話であり、それも含めて勉強したいと思っているため、よろしくお願ひしたい、とあいさつ。</p>
土谷事務局員	<p>ありがとうございました。次に、3月31日付で日出町健康増進課長の河野課長が退職され、4月1日より高倉伸介様が健康増進課長として着任されたので、ひと言あいさつをお願ひしたい。</p>
高倉委員	<p>4月1日より健康増進課長に着任した高倉と申します。高齢者と子どもが交通弱者と言われるが、健康増進課では特に高齢者福祉の関係で介護予防等を行っている。このコミュニティバス等が、介護予防等の会場にスムーズに運ぶことができるようになるよう見守りたいと思っており、どのような利用方法になるのかを楽しみにしたいと考えているため、よろしくお願ひしたい、とあいさつ。</p>

土谷事務局員	<p>ありがとうございました。新しい委員に皆様には、今後ともよろしくお願ひしたい。</p> <p>次に資料の確認として、次第、出席委員一覧、平成24年度第3回協議会会議録、コミュニティバス利用集計表、国東観光200円バス利用集計表、規約改正（案）、事業評価（案）、平成25年度予算（案）、今後のスケジュール（案）を皆さんに配っているので、確認をお願ひしたい。</p> <p>協議会規約第10条に規定する定足数に達しているため、同条の規定により、土井会長代理に議長をお願ひし、進行を議長にお願ひする。</p>
土井会長代理	<p>協議会規約に基づき、これからの進行を務めるため、よろしくお願ひしたい。協議会規約第11条第2項により、議長が会議において会議録署名委員を指名する旨を説明し、日出町健康増進課長の高倉伸介氏と国東観光バス株式会社常務取締役の清水準一郎氏に第1回協議会の署名委員をお願ひする。</p>
<p><b>3. 議事 (1) 経過報告について</b></p>	
土井会長代理	<p>議事(1)の経過報告について、事務局に説明を求める。</p>
西原事務局員	<p>(自己紹介)</p> <p>前年度、平成24年8月27日に開催した第3回協議会からの経過について説明をする。協議会終了後、町内の全地区で地元説明会を行っており、大神地区と川崎地区については、国東観光バスの説明も合わせて実施した。その後、国東観光バスが新規運行ルートについての申請を大分運輸支局に提出し、町としては、自家用有償運送の申請を支局に提出している。日出町タクシー協会とコミュニティバス運行についての委託契約を締結し、町内の各戸にコミュニティバスと国東観光バスの時刻表の配布を行った。そのあとで、第4回の協議会を書面で開催している。内容については、前年度から引き続きの委員は知っていると思うが、国東観光バスの料金体系についての内容になっている。国東観光バスの料金体系を日出町コミュニティバスの料金体系と同じにすることで一度承認をもらったが、障害者の減免について、精神障害者の減免のみ国東観光バスから除外するという内容で、書面にて再度皆さんからの承認をもらった。9月下旬頃にハイエース車両が納車され、10月1日より新規路線での運行を開始した。その運行開始前に、コミュニティバスの出発式を行っている。以降、コミュニティバスの運行を実施し、3月の初旬に、町内全区長に対してコミュニティバスへの要望調査を行っている。現在、回答が集まりつつある状態なので、その内容については、次回の協議会の際に説明した</p>

	い。資料の中に、コミュニティバスと国東観光バスの利用集計表があると思うが、この説明については、議事（３）の事業評価の際に合わせて説明を行いたい、と経過報告を行う。
土井会長代理	経過報告について事務局より説明があったことに触れ、質問、意見等がなければ、次に進む旨を告げる。
意見なし 「はい」という多数の声をもって承認	
<b>３．議事 （２）規約の改正（案）について</b>	
土井会長代理	議事（２）の規約の改正（案）について、事務局に説明を求める。
西原事務局員	協議会規約の新旧対照表に記載している内容を説明する。今回、規約の改正を行う一番の理由は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（活性化法）というものがあり、それに基づく協議会となるよう規約改正を行うものである。活性化法に基づく協議会となることで、この協議会からの参加要請に対する応諾義務と協議会で協議した結果について尊重する義務が生じるようになる。現行の規約の中でも、尊重義務の部分は記載しているが、この改正によって法に基づく尊重義務が発生するようになる。活性化法に基づく協議会という位置づけを行うことで、改正案第３条の目的欄に記載している地域公共交通総合連携計画の作成を行うよう考えている。この連携計画というのは、平成２３年度に生活交通ネットワーク計画という冊子を作成して配布を行ったが、それと同じようなものと思ってもらえれば良いと思う。この連携計画を作るためには、先ほどの活性化法に基づく協議会にする必要があるということで、規約の改正を行うようにしている。この連携計画を作ることで、今後受けられる補助金の幅が広がるようになる。平成２５年度に行われる確保維持改善事業の要綱の改正で、連携計画を作ることにより、現在補助対象になっていない南端県道線が補助対象となる予定になっている。そのための事前準備として、連携計画を作成したいと考えており、その前段階として規約の改正を行うものである。今回の規約改正によって連携計画を作成し、今後の補助金の対象としていきたいと考えている。これ以外の補助金との兼ね合いもあるが、その補助金については、事業を実施する方向になったときに協議会で説明したいと考えている。今回の活性化法に基づく規約改正に合わせて、選出委員の事業所名の変更も実施したいと考えている。社団法人大分県タクシー協会の代表者と書いているところに、一般という名称を付け加えている。先ほど、大分県バス協会についても一般が付くようになったとの話を聞いたので、今回の改正案にはバス協会分の記載をしていないが、その点も含めて承認をもらえればと考

	えている。また、前年度に改正しておくべき点ではあったが、現行の規約が日出警察署となっているので、今回の規約改正に合わせて、杵築日出警察署の代表者という形で規約改正を行いたいと考えている、と説明。
土井会長代理	規約の改正（案）の説明について、質問、意見等を募る。
高倉委員	南端県道線について、県道とは日出山香線のことなのか、それとも別府山香線のことなのか、と質問。
井川事務局長	豊岡から南端の方へ通っている県道で、日出山香線になる、と回答。
土井会長代理	他に質問、意見等がなければ、次に進む旨を告げる。
意見なし 「はい」という多数の声をもって承認	
<b>3. 議事 (3) 事業評価 (案) について</b>	
土井会長代理	議事(3)の事業評価(案)について、事務局に説明を求める。
西原事務局員	事業評価については、国から半年間の運行についての評価をするよう求められているものであり、それに伴い現時点での評価を行うものである。コミュニティバス利用集計表の左側に路線名を記載しており、その路線名の下に丸で囲んだ数字があると思うが、この数値が1日当たりの目標人数となっている。これは以前の協議会で提示した数値だが、これと一番右側の日平均を比べたときに、目標に達しているかどうかを確認できると思う。結論からいうと、計画の中では豊岡線、川崎線、南端農道線が目標に達していない。この3つについて、事業評価の目標・効果達成状況の欄でB評価ということにしている。他の部分はA評価にしているの、まずはB評価の部分について説明したい。豊岡線については、目標8人に対して3.64人だったが、その理由として、広域農道を通るルートであるため、路線の一部が南端農道線と競合しているということと、民間路線バスの兼ね合いが影響していると思われる。これは、豊岡の駅周辺から乗車した場合のバス料金とこの路線を利用したときのバス料金の関係で、想定していた利用客数を下回ったのではないかと考えている。川崎線については、目標7人に対して2.52人だったが、その理由として、比較的中心部に近いルートを運行しているということと、民間路線バスの利用が可能な地区を運行しているということが影響して、利用が想定を下回ったのではないかと考えている。南端農道線については、目標10人に対して5.70人だったが、豊岡線での説明同様一部が競合しているということと、今まで無料だったのが10月1日から有料になったことが理由で、利用者の減少が顕著になったと考えている。その他の路線については、目標人数に対して大幅に上回っている。事業評価の中に

南端県道線が入っていないが、さっきの説明のとおり現在は補助対象になっていないため、国への提出資料には含めていない。全ての路線に関係する今後の改善点として、乗客数が多い路線、少ない路線といういろいろあるが、運行ルートの見直しを行い、今後の利用者増加に向けた広報等の啓発活動や時刻表、交通マップの作成等をできることから始め、初年度の乗車実績を上回るような形を目標にしたいと考えている。以上がコミュニティバスについての部分の説明となる。次に、国東観光バスの説明になるが、集計表の上から真那井線、深江線、小深江線3つの路線については、国の補助対象路線になっていないので、事業評価には記載しておらず、参考資料としていただきたい。牧の内線、平原線、軒の井線の3つの路線について、当初の目標人数を1日当たり2人と設定していたが、どの路線も大幅に上回っている状態となっている。目標は上回っているが、利用者増加に向けての施策を行う必要もあると考えているので、広報活動等に努めるという改善点を記載している。参考だが、国東観光バスの利用集計表の下段に、平成23年10月1日から平成24年9月30日までの乗車実績を記載している。真那井線についても、以前の協議会で新規の運行ルートとして示しているのを参考にしてほしいと思うが、1年間の乗車実績が2,599人だったのに対し、半年間の運行で2,508人の乗車となっているので、乗客数がかなり増加していると言えると思う。深江線、小深江線、牧の内線、平原線、軒の井線の乗客数の合算数値を1年ベースで計算すると、今までの深江線、小深江線の合算した数値と概ね同じくらいになると思う。今までの深江線、小深江線でいうと、深江線が1日に4便、小深江線が1日に2便だったので、計6便の運行を1日に行っていた。現在は1日に2往復、4便の運行となっており、以前より減便になっているものの乗客数は変わらないという状況になっているので、これも実質的に乗客数が増加していると言えるのではないかと思う。事業評価については、B評価という記載もあるが、そういった評価があっても構わないことは運輸支局に確認し、今後の改善策がきちんと記載されれば問題ないとの回答をもらっているので、あえてBという評価入れて事業評価を提出したいと考えている。補足だが、藤原赤松線と藤原一北線について、乗客数は目標に対してかなり多くなっているが、この間のデマンドの利用が全くなかったので、今後のデマンドのあり方も含めて、ルート等の見直しを行いたいと考えている。このままデマンドを継続するのか、それとも別の形で手当てをするのかといったことも、あわせて検討したいと考えてい

	る、と説明。
土井会長代理	事業評価（案）について、質問、意見等を募る。
大澤委員	当初、目標人数の設定は、こういった形で行ったのか教えていただきたい、と質問。
西原事務局員	当初の目標人数設定の方法について、豊岡線から大神線までの5つのコミュニティバス路線は、利用されるであろうと思われる方を抽出し、それを基に最低ラインの人数を計上している。利用の可能性のある方の抽出方法については、65歳以上の単身又は夫婦を対象としている。子どもと同居の方などは、子どもの送迎があるだろうという想定をし、対象からはずしている。利用される可能性のある方という抽出を行ったが、結果的に想定した利用がみられなかった。南端農道線については、今まで無償で運行していた南端県道線の乗車実績を参考にして、その最低のラインを基に目標人数を設定している。概ね想定の数値として計上したが、結果的に下回ってしまった。その理由としては、コミュニティバスが有償に変わったことが大きく影響しているだろうと考えている、と回答。
土井会長代理	他に質問、意見等を募る。
中菌アドバイザー	デマンドの利用が皆無との話で、3月に要望調査を再度行ったとのことだが、分析はこれからということか、と質問。
西原事務局員	はい、と回答。
土井会長代理	他に質問、意見等がなければ、次に進む旨を告げる。
意見なし 「はい」という多数の声をもって承認	
<b>3. 議事 (4) 平成25年度日出町生活交通確保維持協議会歳入歳出予算(案)について</b>	
土井会長代理	議事(4)平成25年度日出町生活交通確保維持協議会歳入歳出予算(案)について、事務局に説明を求める。
西原事務局員	説明に入る前に、平成24年度の決算についてはまだ完了していないため、次回の協議会の際に皆さんにお示ししたい。歳入について、負担金として、1,000円の予算枠のみ計上している。前年度は50,000円という負担金があったが、前年度の繰越金そのまま残っている状態のため、町の負担金は予算枠のみの1,000円としている。2款の補助金についても、国庫補助金1,000円の枠のみの計上としている。3款の繰越金については、前年度の繰越金ということで、概ね51,000円程度の繰越金を想定している。諸収入として、預金利息等の1,000円を計上しており、歳入総額で54,000円としている。町の負担金と国庫補助金は予算枠だけ設けていると説明し、国庫補助事業で今年度

	<p>新たに創設される補助金があるということも先ほど説明したが、もしその新しい補助金を利用する場合に、町ではなく協議会で受け入れるようになると思う。そのため、もしかするとどこかのタイミングで国庫補助金についての補正を行う可能性もあると思う。この補助金が2分の1の補助であるため、実施する事業の規模によっては現行の予算では足りなくなり、町の負担金も歳入として計上するようになることもあり得るが、現時点では未定のため、予算枠のみの計上としている。歳出について、運営費として50,000円を計上している。その内訳については、会議費の需用費として食糧費を20,000円、事務費の需用費として消耗品費20,000円、役務費として通信運搬費10,000円としている。2款の事業費について、委託料の予算枠1,000円を設けている。この予算枠については、歳入でも説明したとおり、国庫補助事業を行うようになった場合は協議会でを行うため、その場合は委託料で補正を行うことになると思う。3款の予備費として3,000円を計上し、歳出合計で54,000円の予算としている、と説明。</p>
土井会長代理	<p>平成25年度日出町生活交通確保維持協議会歳入歳出予算(案)の説明について、質問、意見を募る。特に何もなければ、次に進む旨を告げる。</p>
<p>意見なし 「はい」という多数の声をもって承認</p>	
<p><b>3. 議事 (5) 今後のスケジュール(案)について</b></p>	
土井会長代理	<p>議事(5)の今後のスケジュール(案)について、事務局に説明を求める。</p>
西原事務局員	<p>先ほど承認をもらった事業評価を運輸支局に提出したい。5月に、生活交通ネットワーク計画認定申請書提出に向けての調査を行うよう記載している。この調査とは、区長宛に実施した要望調査を基にした聴き取り調査等を実施したいと考えている。6月に24年度予算の決算を行い、下旬に2回目の協議会を開催したいと考えている。2回目の協議会の内容については、認定申請書について審議してもらうよう予定しており、あわせて会の冒頭に説明した連携計画についても提案できるのではないかと考えている。そこで承認がもらえれば、6月末が提出期限となっている生活交通ネットワーク計画認定申請書の提出を行いたいと考えている。その際に、連携計画の提出もできるのであれば、あわせて提出したいと考えている。8月中旬に3回目の協議会を開催したいと考えている。認定申請書提出の時点でルートの変更を行うことになると思うが、そのルート変更について、自家用有償旅客運送の運行ルートの変更の申請が必要になるため、それについて</p>

	審議してもらい、書類の提出を行いたいと考えている。3回目の協議会は、そのために開催するよう予定している。9月末をもって現行の運行路線がいったん終了し、10月1日から一部ルート変更を行って、国庫補助ベースで26年度の運行を開始するようになる。1年分の運行を終えた後で、4回目の協議会を開いて結果の説明を行うか、結果を皆さんに通知することになるか分からないが、何らかの形で1年間の運行の検証を行いたいと考えている、と説明。
土井会長代理	今後のスケジュール（案）の説明について、質問、意見を募る。特に何もなければ、次に進む旨を告げる。
意見なし 「はい」という多数の声をもって承認	
<b>3. 議事 (6) その他について</b>	
土井会長代理	議事(6)その他について、何かあるか事務局に確認。
西原事務局員	ありません、と回答。
土井会長代理	事務局からその他はないということなので、全体を通して質問、意見を募る。特になければ、これで議事を終わると告げる。
意見なし	
土井会長代理	全ての議事について終わることを告げ、委員にお礼を述べる。
土谷事務局員	議長にお礼を述べ、日程を進める。
<b>4. 閉会あいさつ</b>	
井川事務局長	委員にお礼を述べた後、運行の一部見直しを行い、より良い公共交通にしたいので協力をお願いしたいと述べ、平成25年度第1回日出町生活交通確保維持協議会の閉会あいさつをする。
<b>平成25年度第1回日出町生活交通確保維持協議会終了 (14:48)</b>	

平成25年度第1回日出町生活交通確保維持協議会の概要を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名、捺印する。

平成 年 月 日

平成25年度第1回日出町生活交通確保維持協議会

会議録署名委員

㊞

会議録署名委員

㊞